

おおむら

5月上旬号

No. 612

発行所/大村市役所
郵便番号 856

編集人/総務課長 土井音之助
印刷所/大村活版所

人口の動き

3月末現在	前月比
人口 55,938	- 796
男 26,875	- 425
女 29,063	- 371
世帯数 13,987	- 31

鯉のぼり 仰ぐ峡の児 瞳澄む

端午の節句は中国から伝えられたもので、中国ではむかしから五月は悪い月とされ、午の日をとくにきらって、ヨモギで作った人形を門戸にかけ、アヤで虎の形を作って頭にいただき、ランを入れたおふろに入り五色の糸をひじにかけなどして病氣や災難をはらうのが目的でした。

わが国に伝わったのは奈良時代ですが、江戸時代に入ってから、端午の節会(せちえ)は尚武の催しとし、幕府の年中行事の一つとして重要視されるようになり、五月五日に諸大名が江戸城に出仕して將軍に祝賀のことはを述べ、ちまきや柏もちを献じ、將軍家に嗣子誕生のときは玄関前にノボりを飾りました。



写真

鈴木平小川郷にて

二十一日 小満

十八日 国際親善デー

十日 母の日、愛鳥週間

八日 世界赤十字デー

六日 立夏

五日 旧四月一日

三日 憲法記念日

二日 八十八夜

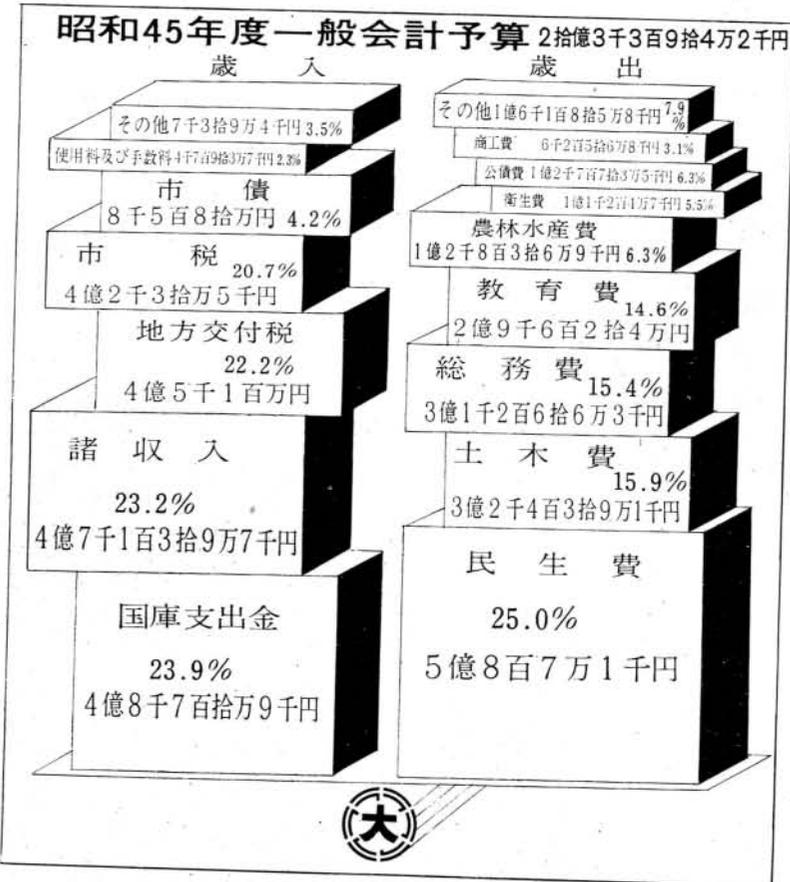
一日 メーデー

五月のこよみ

(ここをとじてください)

市長施政方針を説明

本年度当初予算きまる



重度心身

昭和四十五年度一般会計

障害児へ見舞金

敬老者に祝い金を支給

国民年金行政 につきましては、年々給付が充実されておりますので、今後とも適用の促進と保険料の納付成績向上に努力して参りたいと存じます。福祉行政につきましては、生活保護の適正な実施を期すると共に、被保護者の更生意欲の高揚により、自立助長をはかり、低所得者に対しては、世帯更生資金、および、福祉資金などの活用、あるいは生活指導などを行ないます。児童福祉については、西大村地区に私立保育所一カ所が本年四月より開設される予定であり、更に新年度において、大村地区の中心部に市立保育所一カ所を新設すべく努力中であります。更に心身障害児に対する市独自の施策として、新年度から重度心身障害児に対して見舞金を支給したいと存じます。母子福祉につきましては、母子および寡婦福祉資金の活用とあいまつて、諸種の生活相談、および指導を行ない、生活意欲の高揚により明るい母子家庭の育成に努めます。身体障害者および、精神薄弱者の福祉については、援護施設への収容補装具等の交付、あるいは重

度障害者に対する日常生活用具の給付等の諸施策を行ないます。老人福祉については、その実情に応じ、養護施設への収容、あるいは老人家庭奉仕員の派遣などの施策を講ずるとともに、老人健康診査を実施し、健康管理に努力するほか、敬老の日に満八十才以上の方に敬老祝い金を支給したいと思っております。社会行政としては、まづ、日を追って増加する交通事故に対応するため、交通安全対策協議会並びに交通指導員等と密なる連けいを保ち、交通安全意識の高揚に努めるほか、交通安全保障につきましては今後、なお一層加入促進をはかり、交通安全宣言都市としての使命を果たしたいと想います。また、交通災害遺児対策として、義務教育以下の該当者に対し、そのものが小、中学校に就学の間、教育手当の支給制度を設置したいと思っております。

無料法律相談所
開設
 日時 五月十一日
 午前十時～十五時
 場所 大村裁判所

鉄道妨害防止運動月間

踏切では一時停車

左右の安全を確認

長崎鉄道公安室管内で、昭和四十四年度中に発生した鉄道妨害は一〇二件で、前年度より十三件減少してはいますが、内容的には警報ベルを無視しての踏切通行、レールに石を並べる等の悪質な事故が増加しています。



昭和44年5月27日松浦線沖田踏切にて

レールに石を並べる等のいたずらで、列車を止めたものが十七件、踏切事故は四四件で、二名が死亡、七名が重軽傷を負っています。

大村地区では、このような事故が四十四年度中に七件発生し、踏切での安全確認を怠ったため、軽自動車が列車にはねられ、運転者が重傷を負うという事故が諏訪踏切で発生しています。

去る三月三十日には山陰線で、ミキサー車が踏切の警報ベルが鳴っているのに通過しようとしたため旅客列車と衝突し、列車は脱線転覆して乗

客四名死亡、二十七名が重軽傷を負い、ミキサー車の運転手も即死するという悲惨な事故が発生しました。

他人ごとと思わないで歩行者も、運転者の皆さんも、踏切では左右の安全を確かめてから渡ることを習慣づけることによつて鉄道事故を追究しましょう。

また線路通行は鉄道営業法により禁止されており、違反者は処罰されることがありますから、これを機会に線路は絶対に通らないことを誓いましょう。

引揚者特別交付金の

請求期限一年延長

引揚者に対する特別交付金の請求期限は本年三月三十一日までとなつていましたが、法律の一部が改正されその期限が昭和四十六年三月三十一日までとなりました。請求をしてない方は社会課で手続きをしてください。

- ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

市民会館本館 ホールの休館

舞台ブドウ棚張替工事のため大変ご迷惑をおかけいたしますが、つぎのとおり休館いたします。なお別館会議室は平常どおり開館いたします。

▼期間 六月一日から六月二十六日まで

若人のつどい

竹松青年団 (11)



昭和二十九年に結成され、支部活動が盛んで対抗ソフトボール大会などは、団員の親睦を図る活動として続けられています。また、文化活動では、文集の発刊や市青年団の文化祭の意見発表など毎年活躍しています。

地域とのつながりも特に密接で、婦人会、消防団との合同運動会をはじめ、盆おどり

おくんち等にも団員こそつて協力しており、貴重な存在となつていきます。

団員は勤め人が多く、集会や行事を実施する期日、時間に悩んでいるようですが、研修旅行などには、多くの団員が参加して、楽しい活動を続けています。

接で、婦人会、消防団との合同運動会をはじめ、盆おどり

団員 八九名(女三十七)
団長 大串睦男



福祉年金受給者は所得状況届の提出を

福祉年金(老令・障害母子)を受けておられる方は毎年五月に福祉年金所得状況届を提出するようにきめられております。

五月分の支給を受けられたら五月二十日までに年金証書と印鑑を持参して保険年金課または出張所で手続をすませてください。

五月の妊婦及び乳幼児検診

実施月日	実施場所	実施時間
5月8日	竹松出張所	9.30~11.00 13.00~15.00
5月12日	鈴田出張所	9.30~11.00
5月14日	三浦幼稚園	13.30~15.30
5月18日	松原出張所	9.30~11.00
5月19日	福重出張所	9.30~11.00

5月の日曜当番医

月日	所在地	科 目	院 名	電 話
5月3日	東三城町	産科	長野病院	2107
		婦人科	野小藤田医院	4000
		小児科	田川佐沢医院	3070
5月10日	東武杭荒	整形科	貞松藤尾医院	2602
		外科	松原医院	2227
		産科	松原医院	2056
5月17日	武島	皮膚科	尾伯田崎医院	4412
		整形科	寺中松野	4330
		産科	寺中松野	4501
5月24日	武島	産科	寺中松野	3574
		婦人科	寺中松野	3850
		小児科	寺中松野	4300
5月31日	東三城町	産科	中村松橋	2733
		婦人科	中村松橋	2711
		小児科	中村松橋	2943

児童福祉週間

五月五日〜一週間

入浴、理髪料のサービス

市では本年度から新たに児童福祉施策の一つとして、精神又は身体に重度の障害を有する児童の慰謝と福祉の向上に寄与するため、その保護者に対して重度心身障害児見舞金を支給することになりました。この見舞金は五月六日から十二日までの間に支給されます。また市内の理容、浴場組合の協力を得て次のような行事を実施します。

- 入浴料サービスの日
- ▽期日 五月五日

▽該当児童 市内の全児童で希望する者

▽サービス料金 中学生一〇円、小学生及び幼児五円

●理髪料サービス週間

▽期間 五月五日から十二日まで但し十一日は定休日

▽該当児童 生活に困窮している世帯の児童

▽サービス料金 半額

▽ご寄付ありがとうございました

渡辺幹子さんは亡夫弘太さんの
 ▼黒木郷五九二、永吉俊蔵さんは亡妻チエさんの
 ▼杭出津郷新城九二四、小浜初三郎さんは、亡母ヤスさんの
 ▼杭出津郷八七五の二、笹田チトエさんは亡夫勇雄さんの
 ▼乾馬場郷五三四、川上森雄さんは亡長男隆尚さんの
 ▼中里郷一九五、森義夫さんは亡貞次さんの
 ▼幸町一七五、石井トシ子さんは亡夫幸男さんのそれぞれ忌明けにあたり社会福祉事業費にと寄付されました。

▼大村警察署長、後藤重義さん、全交通課長、別頭健二さんの両氏は金一封を
 ▼松並町一九六、勢戸勝さんは事故負傷の見舞金に対する謝礼として金一封を
 ▼武藤務エスアンド、ビー、の皆さんは、バンド出演の祝儀全額を
 ▼杭出津郷五八四日本キリスト教団大村教会学校全福重土曜学校から
 ▼匿名氏のかたがたよりそれぞれ社会福祉事業費にと寄付されました。

▼藤平郷森虎男さんは亡父小六さん(元鈴小教諭)の忌明けに鈴田小学校に金一封を
 ▼向陽高等学校看護科三年生一同より市立病院へ卓上顕微鏡

映装置一台を
 ▼本町三四七の二立川湖太郎さんから学童服六着をそれぞれ寄付されました。

▼竹松郷五二三、原芳雄さんは亡母タキさんの忌明けにあたり郡中学校及び竹松小学校に金一封を教育振興費として寄付されました。

清和園へ寄贈
 △原口郷鹿取茂夫、甘藷七キロ
 △諏訪町志田広二、画報四冊
 △本経寺、リンゴ十一キロ
 △昭和通り平石ミサせんべい六キロ
 △萱瀬中川内逸雄、白米四、四キロ
 △県知事、菓子三十四缶
 △三城婦人会、三千元、舞踊慰問
 △本小路園田清人、そば粉九、六キロ
 △杭出津四区小林さか江、一万元
 △十合ブルド1ザ有限公司、清酒二本
 △上小路松永弘子、足袋三十足
 △雑誌三十冊
 △北九州市小倉区永石実、演芸慰問(奇術、尺八、大正琴)
 △親和銀行大村支店職員一同、クリスマスケーキ(大)五個
 △大村市立病院職員、看護婦、演芸慰問まんじゅう二十九包
 △大村市社会福祉協議会、一万五千元
 △大村ロータリークラブ一万元
 △高松玄治、餅七キ

口、みかん十キロ
 △竹松北村元泰、タオル二十九本
 △本経寺、餅四十三キロ、みかん十二キロ
 △下田町前田静馬、三万円
 △西大村婦人会、二千八百円
 △松原婦人会、三千元、みかん三キロ、菓子四キロ
 △水田子供会、千円餅三キロ
 △NHK長崎放送局長崎県共同募金会、四千三百五十円
 △中央婦人会、五千六百円、舞踊慰問
 △乾馬場森貢、餅四キロ
 △大村市農業協同組合、雑誌四冊
 △下鈴田老人クラブ、みかん十一キロ、餅十二キロ
 △東京都日本レコード協会、レコード七枚

「知事への手紙」を実施
 県民の声を県政に反映させるため、意見、要望などを知事あて直接手紙で知らせてもらい、県政推進の資料とするものです。

期日 五月五日まで
 あて先 長崎市江戸町二ノ十三 長崎県知事 久保勘一

大村部隊運動会
 日時 五月五日 八時三十分
 場所 大村駐とん地
 内容 各種競技、仮装行列